

令和4年9月吉日

各位

一般社団法人 高知県作業療法士会
会 長 浅川 英則
広報編集部 部長 森 祐輔

県士会ニュース送付について

謹啓

貴台におかれましては益々ご清祥のこととお慶びを申し上げます。

平素より、当県士会の活動・運営につきましては、ご支援・ご協力を賜り深く感謝いたしております。

さて、この度、当県士会ニュース No.144が出来上がりましたので、送付させていただきます。

なお、ご意見・ご希望などがございましたら、下記の当県士会事務局または広報編集部まで、ご連絡頂ければ幸いです。

今後とも、よろしくお願い申し上げます。

謹白

【事務局】

〒780-0822

高知県高知市はりまや町 1-5-29

マンハッタンビル 6 階

一般社団法人 高知県作業療法士会 事務局

E-mail : info@kochiot.com

【問い合わせ先（広報編集部）】

〒780-0832

高知県高知市九反田 2 番 14 号

だいいちリハビリテーション病院

リハビリテーション科

作業療法士 森 祐輔



会長を退任された平松氏へ今までの歴史、これからの想いを取材しました！



サプライズで訪問！記念品を贈呈しました。
左：新会長 浅川氏 右：平松氏



一生の
宝物

インタビューの
全文はこちら

取材全文：

会長を退任された平松氏へ
今までの歴史、これからの
想いを取材しました！



取材者：高知リハビリテーション学院（現：高知リハビリテーション専門職大学）
15期卒業 田上 大祐（仁淀清流苑）

私は、平松氏に担当教員をしていただきました。決して、真面目な学生とは言えなかった私に、作業療法士の仕事の素晴らしさを教えてくれました。平松氏の想いを一人でも多くの会員の方々に知っていただきたいです！

ベスト
ワード

自分が関わって、その方の生活が少しでも豊かになったら、作業療法士として一番の幸せでしょ。だって、対象者に笑顔になって欲しいじゃない。

その人の人生を大切に想ってくれる作業療法士になってくれたら、教員としてこれ以上嬉しいことはないじゃない。

Q. 地域活動が大切であると感じたきっかけ

平松氏

卒業後働き始めたのは、急性期から回復期が中心の病院で、当時は現在のような介護保険法や障害者総合支援法の各種サービスがない時代でした。そのため、退院しても家の中だけの生活で、外出できずに、他者と関わる事がなくなった方や、したいことを諦める方もおられました。作業療法が自宅での生活に繋がらない現実の中で、悔しい思いをしたことを今も覚えています。現在のようなサービスや、スマホなどの機器を利用して、人と繋がる手段があれば、作業療法士としてできたことがもっとあったと思っています。

Q. 平松氏の作業療法のルーツ

平松氏

退院前後の訪問などを、診療報酬に関係なく先駆けて実施していた病院で勤務したことが、私の作業療法士としての基盤です。当時、屈筋腱損傷を罹患した女性を担当した際、「クロス刺繍」を活動種目にしました。わずかにピンチができる程度でしたが、退院した後、「クロス刺繍」の作品を、私にプレゼントとしてくれたのです。生活で実際に利き手を使っている証は、作業療法士としての宝物なので、今も大切にしています。

高知に来てからは、地域の保健師や他の病院のリハスタッフと集まって、自分たちが働く地域で何ができるのか、勉強会を定期的に行っていました。住民の方への啓発活動として、寝たきり予防をテーマに寸劇をしたり、皆で色々と考えて楽しかったです。作業療法士は私一人だけでしたが、連携の必要性を他職種の方々に理解してもらって、自分一人の力は微力でも、人と繋がることで大きな力となった経験は、私にとって財産ですね。

会員へメッセージ

その人が望む生活は、その人の生活場所に行かないとわかりません。だからこそ、地域へ出向くことが大切だと思っています。作業療法士が実際の生活の場で、様々な工夫点や助言、環境設定を行うことによって、その人が望む生活ができるようになると、その人だけではなく関わる皆が笑顔になります。地域の人は、作業療法士を待っています。皆様のご活躍を楽しみにしています。

新会長に浅川英則氏が 就任されました。



インタビューの
全文はこちら

取材全文：
新会長に
浅川英則氏が
就任されました。



取材者：大坪 尚喜（高知整形・脳外科病院）

今回、浅川会長へ取材をさせていただき、士会活動を始めてからの事業の変化や歴史、作業療法士の役割の変化、これからの士会活動について伺う中で、地域の方や社会への貢献だけでなく、会員の皆様に対する熱い想いもお聞きすることができました。会員の皆様、是非、記事をご覧ください(^)

Q. 浅川会長が士会活動を始めてから会長就任までの22年間

浅川会長

2008年から役員となり、4期（8年）務めたあと副会長として3期（6年）携わってきました。

22年前の士会活動は、会員の研鑽、会員同士の交流など、会員向けの活動が中心でした。外部に向けた活動としては一般の方や高校生にまだまだ認知度の低かった作業療法士の仕事を知ってもらうための啓発活動を行っていました。しかし現在は、認知度も上がり、行政や地域の方々からも必要とされる場面が増えるなど、作業療法士が担うべきことも大きく変化しております。私は会長として、より今の時代に合わせた職能団体としての役割を果たせるよう、会員767名とともに歩んでいくことを目標としています。

Q. 今後の士会の取り組みについて

浅川会長

会員向けの活動は、引き続き研修会や学会の開催等を行っていきます。外部へ向けた活動は、啓発のみでなく、高知県で働く作業療法士として、その特性を活かした地域支援や社会貢献、公益活動等、職能団体として役割を担えるような組織づくりに取り組んでいきます。

そのためには、人材確保と育成が不可欠です。各分野で活躍している会員の方々へ参画していただきながら、次の世代に引き継ぐように、育成に励むことが大切であると考えています。

また、今年度より新たに、福祉用具について作業療法士向けに支援を行う福祉用具相談支援システム、生活行為工夫情報事業の運用に向けて準備も始めていきます。

会員へメッセージ

一人一人が今できることに励むことは、自身の成長だけでなく、これから作業療法士を目指す若い世代にも作業療法士への信頼や期待として必ず還元されると考えています。そのためにも、会員一人一人の言葉に沿いながら、これから先の時代を見据えた士会運営に努めて参ります。

新理事挨拶 03



岡林 美由紀 / もみのき病院

理事の経験は2度目になりますが、医療や福祉分野で学んだ経験を活かし、新たな気持ちでチャレンジしていきたいと思えます。

今回、担当させていただく地域連携部は、認知症班、MTDLP班、障害福祉班で構成されています。地域連携とは、近接する地域が連絡を取り合って一緒に物ごとを進めること、また、地域の人々や団体・機関などが協力して物ごとを行うことと定義されます。私たち作業療法士が、内外問わずお互いの繋がりを大切にし、個々の強みを活かしながら地域社会へ貢献していけるよう尽力していきたいと思えます。そして、会員の皆様と共に、作業療法士のやりがいや魅力を感じながら成長していきたいと思えますので、よろしくお願いいたします。



高崎 由紀 / 田野病院

担当部局は広報編集部です。今年度はSDGsに基づき、配送資料のペーパーレス化を図りSNS運用に向けて取り組みをしていきます。多くの皆様に興味を持って読んでもらえるような楽しい広報誌作りを部員と一緒に行っていきたいと思えます。初めてのことも多く、分からないことも多々ありますが、微力ながらも貢献できるよう尽力していきたいと思えます。ぜひとも活用していただけると幸いです。



西野 寿冬 / いずみの病院

担当部局は学術局・生涯教育部です。現在、対面での研修会開催ができない状況ではありますが、基礎研修、臨床実習指導者研修のwebでの研修会開催を図っております。認定・専門作業療法士を目指す方だけでなく、多くの会員の方が参加し、専門性の向上が図れることで士会も発展していくと考えております。微力ではありますが、部員と共に皆様にご指導いただきながら、生涯教育に関する運営に努めて参ります。顔を合わせる機会がありましたら、気軽に質問などしてください。



二宮 康公 / 宿毛市立特別養護老人ホーム 千寿園

この度、特設委員会として福祉用具等に関する活動を担当させていただくことになりました。会員の福祉用具の活用に関するサポート体制(福祉用具相談支援システム)の構築や、対象者やその関係者に対する生活行為の課題改善に向けた工夫情報を提供できる体制(生活行為工夫情報事業)作りに関わっていきます。

対象者の生活を支えるうえで、福祉用具等の適切な環境調整は必要不可欠です。今後の活動を通して会員の皆様や、地域に貢献できるよう尽力いたします。



南 唱子 / くぼかわ病院

担当部局は、災害リハビリテーション委員会です。大地震や風水害に襲われた際、自身または家族の安否を優先しつつも、その時に助け合いのできる士会であるために、体制づくりを少しずつですが整えております。

今年度は会員の皆様にさらなるご協力をいただき、士会公式ラインアカウントを活用しての、ネットワークを拡大していきたいと考えております。

また災害リハビリテーション委員会のメンバーは、県の保健所管轄6ブロックそれぞれの地域から参加いただいておりますので、平時でのお仕事の内容なども聞かせていただき、そこから知ることのできる地域性を理解することが災害対策のひとつになると考えております。



医療法人 新松田会

愛宕病院

院長 内海 善夫

高知市愛宕町1丁目1番13号

TEL (088) 823-3301



いずみの病院

高知市薊野北町 2-10-53
Tel 088-826-5511

診療時間 9:00 ~ 12:30 ・ 13:30 ~ 17:00
休診 日曜・祝日・年末年始

<http://www.izumino.or.jp>

病院機能評価認定病院



君の未来へ
つながる大学

学校法人 高知学園
高知リハビリテーション専門職大学

〒781-1102
高知県土佐市高岡町乙1139-3
TEL.088-850-2311
FAX.088-850-2323

学部・学科・定員数
リハビリテーション学部 リハビリテーション学科
理学療法学専攻/4年・定員70名
作業療法学専攻/4年・定員40名
言語聴覚学専攻/4年・定員40名

PT・OT・STのための
総合オンラインセミナー **リハノマ**

1ヶ月見放題プラン
通常料金 3,080円が初回限定で...

980円 (税込)
お申込はこちら

どこでも学べる
日本最大の講師数
配信スケジュール公開
定額見放題
オフライン再生

QRコード

リハビリテーションを
『かたち』にする会社 **gene** seminar@gene-llc.jp
Tel.052-325-6611

広報編集部からのお知らせ

今年度でよさこいにゆーす発行・発送は終了！
来年度より、HPへ移行します！

今後お知らせなどは **士会公式LINE** を
活用しますので、登録をお願いします。

LINE登録はお済みですか？

士会からのお知らせや研修会のご案内をしています。
URLを添付しているので、LINEから研修会の登録が
できて、とっても便利です。

目指せ全員登録!!

記事を読んだあなた、今すぐQRコードの読み込みをし
てみませんか？(^ ^)

現在のLINE登録者数 **409名**

会員数 **767名** (令和4年8月末現在)

①2/11(金) 認知症アップデート研
修会 (オンライン研修)
申し込み締め切り2/2(水)
詳細と申し込みは→<https://00m.in/1010W>

②2/13(日) 自動車運転支援研修
会 (オンライン研修) 申し込み締
め切り1/28 (金)
詳細と申し込みは→<https://00m.in/9iauC>

③3/12(土)、13(日) 臨床実習指導
者講習会 (オンライン研修) ※申
し込み締め切り1/22(土)
詳細と申し込みは→<https://forms.gle/3NngEpsZrHpTEuCF7>

*臨床実習指導者講習会の申込み
は締め切りも近いので、お早めに



医療法人白菊会



白菊園病院

内科・循環器内科・消化器内科・神経内科・外科・整形外科
脳神経外科・消化器外科・小児科・リハビリテーション科

入院187床 内 回復期リハビリ病床47床

〒781-1154 土佐市新居萩の里1番地
TEL (088) 856-1101

介護老人保健施設
ヴィラフローラ

居宅介護支援事業所
ひなぎく